

## 次期千葉県県民活動推進計画(素案からの主な変更点) H30.1 時点

ページ	主な意見と対応
P1	<p>(県民活動推進懇談会委員意見*以下、委員意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口構造の変化について触れる際、「少子高齢化」、「人口減少と少子高齢化」と記述が混在しているため、揃えた方が良い。</li> </ul> <p>→記載を「人口減少と少子高齢化」に揃えた。</p> <p>(委員意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「山積する地域課題と支え合う地域づくりの萌芽」の「萌芽」がわかりにくい。</li> </ul> <p>→「…課題とそれらの解決に向けた支え合いへの機運が高まる中…」との平易な表現に修正した。</p>
P2	<p>(委員意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民活動にとってのオリパラのレガシーは、「ひと」と「人と人とのつながり」であるので、盛り込むべき。</li> </ul> <p>→記載を盛り込んだ。</p>
P5	<p>(防災政策課 意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「防災と防犯に強いまち」について、総合計画や千葉県防災基本条例等において、「災害に強い」という表現を使用している。</li> </ul> <p>→「災害に強く犯罪の起こりにくいまち」に修正した。</p>
P6	<p>(委員意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域を担う様々な主体」は、例示が必要である。</li> </ul> <p>→注釈に「…地域住民をはじめとする、市民活動団体、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業、行政など…」を追記した。</p> <p>(障害者福祉推進課 意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「障がい者」の記載について、千葉県障害者計画においては、「障害者」の記載を採用している。</li> </ul> <p>→「障害者」に記載を統一した。</p>
P9	<p>(委員意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(県民活動の推進を)「効果的に展開する上では、以下の観点が重要」との記述のあとの箇条書きについて、「ひとづくり」の観点を追記する必要がある。</li> </ul> <p>→「・活動を通じた研さんや交流を「ひとづくり」の機会としてどのように活かすか」を追記した。</p>
P19	<p>(委員意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民活動を通じた地域間交流が、県全体の発展につながる点を盛り込むべき。</li> </ul> <p>→県全体の発展につなげていく旨を追記した。</p>

ページ	主な意見と対応
P25	<p>(鴨川市 意見)</p> <p>「(1) 様々な県民活動で活躍する人材づくり」について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現計画にある、県民活動を通じた人材づくりを促進するため、「ボランティアなどに対する支援を行う」という記述を盛り込むべき。</li> <li>・「コーディネーターの育成」の記述について、どのように育成するのか記載すべき。</li> </ul> <p>→記載を盛り込んだ。</p> <p>(教育政策課 生涯学習課 意見)</p> <p>「(2) 東京 2020 大会を契機とした人材づくりとレガシーの創出」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京 2020 大会に向けたボランティア推進方針の記述と揃えた方が良い。</li> </ul> <p>→推進方針を踏まえ、記載内容の見直しを行った。</p>